

刊行に寄せて

納富常天

金沢文庫に奉職したのは昭和三十年四月一日で、課せられたのは聖教一万三千余冊(現在国宝の整理と調査研究だった。聖教は七百年余の伝世の間に虫、汚損しており、その保存状態が緊急だったので、三十一年度から修理事業を開始し、今日まで継続している。また調査研究においては、水野弘元・竹内理三・松下隆章先生などを學術顧問に迎えて指導を仰ぎ、その成果は随時「金沢文庫研究」などに発表した。また聖教の保存を考え、マイクロフィルム化するとともに写真本を作成し、さらには翻刻により、研究者による原本の閲覧や写真撮影を抑制し、また要望に応えた。とりわけ翻刻は金沢文庫の使用で「金沢文庫研究紀要」(全十三号、臨川書店より復刻刊行)などを行ったが、事業として体系的に翻刻したのが「金沢文庫資料全書」である。当初は学術的に重要な資料から古書五十巻、古文書十巻を順次継続的に刊行する予定だった。また発行部数も限られていたため、ひろく全国の研究者が利用できるよう、主要な文系の大学・研究所・図書館・博物館にしばって配布せざるを得なかった。また当初の計画通りには行かず、禅籍・華嚴・天台・浄土・真言・戒律・歌謡声明・寺院指図など十巻で打ち切りになり、非常に残念に思っていた。この度思いもかけず復刻出版されることになり、洵に大慶至極である。

(第八代金沢文庫長 昭五六〇六三在任)

資料全書の復刻に寄せて

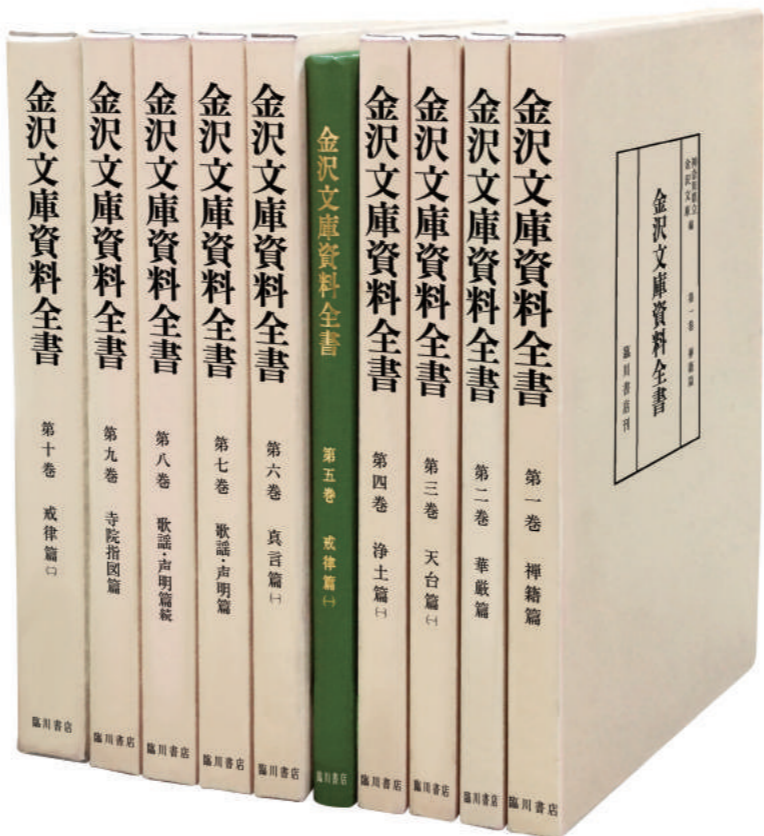
高橋秀榮

金沢文庫の古写本、古版本は仏教の基礎的研究に資するじつに有益なものである。今回、学界の要望に応えたいとの臨川書店の申し出により、「金沢文庫資料全書」全十巻が復刊されることになった。実によろこばしいことである。この全書出版を企画されたのは納富常天先生で、発足当初は古書五十巻、古文書十巻の予定であったが、オイルショックなどの影響もあり、十巻で休眠状態になった。金沢文庫の聖教と古文書は昨年夏、国宝の指定を受けたので、おのずから「金沢文庫資料全書」の収録史料もすべて国宝としての価値を帯びることになった。このたびの復刻版が全国各地の図書館に配架されるにふさわしい理由も推察されよう。金沢文庫の鎌倉時代の古写本には崩し文字や異体字などが多く、特殊な字典を便りに翻字につとめたが、仏教学の泰斗や古写本に興味を抱く若手研究者の協力もあって、学術的価値の高い資料集を提供することができた。本文の翻字は原本通り、という方針であったので、異体活字を印刷工場の植工に沢山注文したり、収録資料の欠丁部分を補う断簡を最終校正後に発見して、印刷機を止めさせたこともあった。歌謡・声明、寺院指図の両巻が影印本の体裁なのは、声明の音符や密教修法の道場図などは活字翻刻が難しいと判断されたからであるが、斯界の研究者には信頼、活用してもらえたようである。ともあれ「金沢文庫資料全書」の復刻本を通覧していただき、多種多様な日本仏教の写本資料から眼福を得ていただきたいものである。

(第一四代金沢文庫長 平四一八在任)

各巻部数限定販売(分売可)

金沢文庫資料全書 全十巻



*お近くの書店または小社まで注文下さい

- 各巻 本体28,000円 + 税
- 10巻揃 本体280,000円 + 税
- B5判・上製・函入・平均300頁
- ISBN978-4-653-04400-0(ハード) C3315

鎌倉時代中期より南北朝時代にかけて金沢北条氏一門と称名寺の学僧が収集・学習した万余の典籍の中から、神奈川県立金沢文庫が厳選し、昭和49年から平成3年に総力を挙げて編集発行した学術資料の復刻版。

平成28年夏に国宝に指定された称名寺蔵・金沢文庫管理の聖教類を収録。仏教史・寺院史をはじめ日本中世文化の研究に長く寄与しながら、近年入手困難となっていた重要資料を限定復刊する。

◎刊行準備中
「金沢文庫資料全書 別巻」
近年の調査・研究成果など新知見を踏まえた関連の資料・論文等を収録。
2019年刊行!

内容
見本

神奈川県立金沢文庫編

金沢文庫資料全書 全十巻

臨川書店

株式会社 臨川書店

本社 〒606-8204京都市左京区田中下柳町8番地 ☎075-721-7111 FAX075(781)6168
東京 〒101-0062千代田区神田駿河台2-11-16 ☎03-3293-5021 FAX03(3293)5023
E-mail (本社)kyoto@rinsen.com (東京)tokyo@rinsen.com URL http://www.rinsen.com

第一卷 禅籍篇

ISBN978-4-653-04401-7

解題執筆 鏡島元隆・河村孝道 石井修道
達磨和尙視心破相論・明州大梅山常禪師語録・香巖頌
筠州黃檗山斷際禪師伝心法要・禪苑清規・治父川老金剛般若頌
正法眼蔵・坐禪儀・見性成仏論・戒等正覚論并永安僧堂記
法門大綱(百丈禪師広説)・正法眼蔵打聞・禪宗法語
(翻刻未収録資料解題)
悟性論(牛頭山初法融禪師信心銘)六祖壇経(頓悟入道要門論
伝法正宗記)嘉泰普灯録(中峯和尚勸発修行記)宗鏡録要処
夢中間答集(禪宗詩文集)一山一寧・東明恵日贊
(総説)金沢文庫における禅籍 鏡島元隆

第二卷 華嚴篇

ISBN978-4-653-04402-4

解題執筆 鎌田茂雄・木村清孝 由木義文 福井良盟
華嚴経義鈔・華嚴経談玄決沢・華嚴文殊論・華嚴論節要
香象清凉両師面受否抄・華嚴信種義聞集記
華嚴宗章疏並出題等目錄也
(総説)金沢文庫における華嚴典籍 鎌田茂雄

第三卷 天台篇(一)

ISBN978-4-653-04403-1

解題執筆 堀入良道・池田魯参・多田孝文・高橋秀榮
重福天台諸文類集・大乘止観法門・法華三昧行法
天台小止観・涅槃経疏三徳指帰
(翻刻未収録資料解題)
五方便門(古雲法師新学程式)
(総説)金沢文庫における天台典籍 堀入良道・池田魯参

第四卷 浄土篇(一)

ISBN978-4-653-04404-8

解題執筆 石田瑞磨・山崎龍明 納富常天 白置孝彦
往生要集鈔(故上人・浄土三部経大意)別異弘願性戒鈔・具三心義
極楽浄土宗義・弥陀本願義・選択集述疑(念仏助行要文抄
念仏往生伝・唐朝京師善導和尚類聚伝・漢家類聚往生伝
画西方浄土記
(総説)金沢文庫における浄土教典籍 石田瑞磨

第五卷 戒律篇(一)

ISBN978-4-653-04405-5

解題執筆 納富常天・真鍋俊照・高橋秀榮 白置孝彦
教誡儀鈔・結界唱相・結界法則(四分律注比丘尼戒本
十門口義・菩薩戒義記・律宗瓊鑑章
(総説)金沢文庫における戒律典籍 納富常天

第六卷 真言篇(一)

ISBN978-4-653-04406-2

解題執筆 真鍋俊照・高橋秀榮
真乘要文(御遺告秘要鈔・瑜祇経十二品大綱・瑜祇開心抄
五蔵曼荼羅和会釈・真言宗義精談集
(総説)金沢文庫における真言密教典籍(教相) 真鍋俊照

第七卷 歌謡・声明篇

ISBN978-4-653-04407-9

解題執筆 新間進一・乾克己・福島和夫 高橋秀榮
〔伽陀部〕〔讃嘆・和讃部〕〔声歌部〕〔朗詠部〕
〔雑部〕(一) 韓神 (二) 宴曲・白拍子 (三) 各種の雑歌謡)
(総説)金沢文庫における歌謡・声明資料 新間進一

第八卷 歌謡・声明篇続

ISBN978-4-653-04408-6

解題執筆 乾克己・新間進一・福島和夫 高橋秀榮 新井弘順
〔伽陀部(続)〕〔声明集部〕〔讃部〕〔三十二相・馬鳴調琴頌部〕
〔講式部〕〔教化部〕〔血脈部〕

第九卷 寺院指図篇

ISBN978-4-653-04409-3

概説執筆 伊藤延男
解題執筆 関口欣也・藤井恵介・上野勝久 福島金治
第I類 灌頂
(一) 醍醐寺 (二) 勸修寺 (三) 仁和寺 (四) 東寺
(五) 大覚寺 (六) 泉涌寺 灌頂堂 (七) 極楽寺 (八) 称名寺
(九) 遣身院(佐々目御坊) (一〇) 無量寿寺 (一一) その他
第II類 修法
(一) 宮中真言院 (二) 神泉苑 (三) 東寺講堂 (四) 宮中昭陽舎
(五) 閑院 (六) 金剛勝院 (七) 某寺 (八) 称名寺 (九) 遍照心院
(一〇) 高野山 (一一) 仁和寺喜多院 (一二) 最勝光院 (一三) 某寺
第III類 指図
(一) 高野山 (二) 仁和寺 (三) 某寺
第IV類 結界
(一) 称名寺 (二) 高野山 (三) 室生山
第V類 その他
(一) 石清水八幡宮 (二) 庄園図 (三) 経庫図・輿図

第十卷 戒律篇(二)

ISBN978-4-653-04410-9

解題執筆 納富常天
四分律行事鈔見聞集 (結界方法篇) (僧綱大綱篇)
(標宗顕徳篇) (足数衆相篇) (説戒正儀篇) (安居策修篇)
(受戒縁集篇) (師資相撰篇) (随戒相撰篇) (持犯方軌篇) (儀六聚法篇) (二衣総別篇)
(四業受浄篇) (諸雜要行篇)
(総説) 濠睿と戒律関係資料 納富常天

